



学校だより

No.7

－ 10 月号 －

2022 年 9 月 27 日

聖ウルスラ学院英智小・中学校

今年度の前半が終了します。終業式の日には児童生徒一人ひとりに通信票が渡されますので、後期に活かせるよう、ご家庭でも一緒に振り返りをいただければと思います。

10月は創立記念の月です。改めて創立者の思いである建学の精神や自分自身を振り返り、各自の成長につながる機会となるよう過ごしたいと思います。そして、9年生は宿泊学習、広島に行きます。平和教育としての実り多い研修旅行となるよう、期待しています。

《10月行事予定》

その他	日	曜	First	Second	Third
オープンスクール(午後)	1	土	短縮40分授業(第2回OS) SB:11:30 第2回英検(午後)		
	2	(日)			
	3	月	ノバナの祈り(～19日)		
	4	火			
会議日[午後短縮]	5	水		⑥委員会	
	6	木	前期終業式(午後) SB通常通り		
教員研修(小)	7	金	秋季休業日 ～11日(火)		T1課外
	8	土			T28年新人戦 T1自宅学習日
	9	(日)			↓
	10	(月)	スポーツの日		
	11	火	(秋季休業終了)		T1課外(191駿台模試)
会議日[午後短縮]	12	水	後期始業式 2nd,3rd⑥児童生徒総会		
	13	木	1～6年後期発育測定(～18日)		
	14	金			
数検(午後)	15	土		6年中学校課程説明会10:30	
	16	(日)			
	17	月	2年校外学習(生協)		
	18	火	// (ABどちらか1日ずつ)		
	19	水	↓	⑥クラブ	⑥⑦8年スマホ・携帯安全教室
	20	木	創立記念式典(午前) SB10:20 お迎えの時間設定は次頁を確認ください		
	21	(金)	創立記念日(休日)		
同窓会追悼ミサ	22	土		7年性教育講演会10:00～11:30	9年国内体験学習 181自宅学習日
	23	(日)			↓
	24	月			
	25	火			9年振替休日
私学振興大会	26	水		6年育伸社私学テスト	⑥委員会
	27	木			
祈りの集い(高)	28	金	午前授業(入試準備、光クラブもなし)給食T2のみあり、要弁当1～4年、(他は給食なし、必要に応じて弁当)		
	29	土	児童生徒休業日(小学校課程 前期入試)		
	30	(日)			
	31	月			

【行事予定に関する補足】

1日(土) 中学校オープンスクールのため短縮授業: 40分×3時間(T1は80分×2時間)

SB11:30学校発 英検 12:30 受検者はお弁当が必要です。

3日(月)～ ノベナの祈り: 9日間(3月・4火・5水・6木・13木・14金・17月・18火・19水)

※「ノベナの祈り」とは？(女子パウロ会「Laudate」公式 HP より)

「ノベナ」(novem)という言葉は、ラテン語の「9つの」という形容詞に由来する言葉です。日本語の訳として「9日間の祈り」とか、「9日祈祷」「9日特祷」と言われ、連続して9日間祈ることを意味しています。これは、17世紀にはじまった信心業で、特別な願いを神に聞き入れていただくための、9日間の祈りです。9という数字そのものには、特別な意味はありませんが、ノベナは忍耐強く祈り求める具体的な一つの実践方法です。

・8:10～8:20 静修の時間 ※登校後、各々静修で過ごします。

8:20 放送朝礼(朝読書なし)

黙想(1分)→講話(5分)→祈り→各クラス:ノベナの祈り→しおりの記入→朝の会→8:45授業

7～11日(金～火) 秋季休業日 ※T1は土日を除き課外あり。但し11日(火)191は駿台模試

20日(木) 創立記念式典は10:00までに終わり、そのあと下校になりますが、下校時のお迎えに関しては下記をよくお読みください。光クラブはあります(お弁当持参)。

※20日(木)のお迎えについて よく読んで厳守ください。

兄弟姉妹関係は、年長者の方に合わせます

- ・1st ステージお迎えは10:00頃～10:10引き渡しになります。**9:40**より正門から入場可となります。
- ・10:10～10:20はスクールバスが駐車場に入りますので、基本的に引き渡しできません。
- ・2nd ステージ以上のお迎えは10:20以降をお願いします。

※どうしてもこれらの時間に迎えに来られない場合は、担任までご相談ください。

28日(金) 全学年午前授業 翌日の小学校前期入試のため。光クラブもありません。

給食は3rdT2のみあり。1～4年はお弁当が必要です。

【重要なお知らせ】 家庭からの「欠席・遅刻・早退」等に関する朝の連絡方法の変更について

方法 : Google Form(グーグル・フォーム)からの送信による

概略 : これまで学校代表電話(8:00前は職員室直通の電話)にご連絡をいただいておりますが、より正確で確実な連絡、かつ事務局の業務改善の観点から、欠席等の連絡方法について、Google Formを利用したシステムを導入いたします。担任と直接話がしたい場合も、このフォームよりリクエストしてください。(後期より実施)

準備 : フォームには、連絡を送信する保護者のメールアドレス、および電話番号を入力いただくことになります。メールアドレス(できれば一斉メールに登録のアドレス)を入力しやすいように工夫をいただいているとスムーズかと思います。連絡送信後、内容確認がそのメールアドレスに届きます。(近日中に、詳細を別紙にてお知らせいたします。)

開始日:10月12日(水)～

※これに伴い、職員室直通電話は、8:15ごろ～19:30でのみつながる状態になります。

8・9月《聖書のことば》

「喜ぶ人とともに喜び、泣く人とともに泣きなさい。」(使徒パウロのローマ人への手紙 12章 15節)

～9月の全校朝礼(9/1)より～

9月1日～10月4日まで「すべてのいのちを守るための月間」です。

「すべてのいのちを守るための月間」はフランシスコ教皇が全世界の人々に呼びかけて始まりました。みなさんはすべてのいのちを守る…と聞いて真っ先にどんないのちを思い浮かべますか。人間のいのち、動物や虫や植物のいのち、そしてそれらすべてが一緒に住んでいる地球のいのち…。みなさんもよく知っているようにこの美しい地球は今とても傷ついています。そこで教皇様は呼び掛けました「もっと地球の声を聞こう」と。

地球は今、大きな声で叫んでいます。地球の温度がどんどん上がりすぐに対策を取らなければ取り返しのつかないことになってしまいます。自然災害や感染症の増加、海に溜まった大量のプラスチックごみなど、これらすべてが地球の叫びです。空気、気候、水、土、生態系が今どんなに傷付いているか、その叫びに真っ先に気づき、影響を受けて苦しんでいるのは最も弱い立場の人です。さらに、自分さえ良ければいい、自分の国だけが豊かであればいい、という一部の人の考えが争いや戦争を引き起こし、住むところを奪い、最も弱い立場の人々のいのちがおびやかされています。

「ともに暮らす家～地球～」わたしたちは、地球というとても美しい星に住んでいます。ここがわたしたちの共通の家です。わたしたちは、神様から預かったこの家で仲良く暮らし、もっと住み心地のよい場所にしていくために、自分のできることをしていきましょう。

先生方ハインタビュー!

「先生はいのちを守る月間、どんなことを実践していますか？」

宗教ボランティア委員会が、先生方にインタビューしました。

伊藤友広先生:理科室で育てた植物を大きくなったら家の庭に植える。

熱海龍太郎先生:なるべくガソリンを使わない。コンビニで買い物をしない。食事を残さない。

安住萌先生:食べ物を残さない。 森田莉帆先生:ゴミを減らす。 石龍恵先生:職員室給食の残食ゼロ。

富田由香利先生:家で飼育している魚の世話を家族皆で分担して関わり小さないのちに責任を持つ。

菅野智子先生:食品ロスを減らし感謝して食事をする。スーパーでは消費期限が近いものから選ぶ。

佐々木眞理先生:まずは身近なところから…あいさつとコミュニケーションでよりよい関係を築く。

小関晴彦先生:節水(お風呂の水の再利用) 田村大輔先生:191の皆さんと協力して残食を減らす。

門脇清恵先生:なるべく冷蔵庫の中のものを使い切る。 渡辺雄太先生:一人ひとりに丁寧に接する。

早坂愛先生:食品を買い過ぎない。ごはんを作り過ぎない。 持館美樹先生:買い過ぎない。

相澤祐太先生:紙ごみをリサイクルする。 ネイトボア先生:水を使う量を減らす(食器洗い、洗濯、歯磨き)

大学佳乃子先生:「ありがとう」という気持ちを言葉にしてたくさん伝える。

崎原太陽先生:マイ箸マイスプーンを使う。なるべく自炊。 松野亜紀先生:もらったものは大切にする。

木村侑香子先生:食べ物を残さない。自転車通勤。 鹿野紀幸教頭:ガス(元栓)をこまめに切る。

大坂美樹子先生:新聞の記事をいのちにつなげながら読む。 加藤紫乃先生:床に物を置かない。

佐藤健先生:戦争に関わる本や映画を見て、いのちが失われている現状について考える。

長谷川果奈先生:詰め替えできる商品を買う。アザラシのいのちを守るためふるさと納税をする。

…斯く言う私も「脱炭素、自転車通勤!」を公言しましたが、今のところ達成率は6割程度です。長い間の習慣を変えようとするのは本当に一苦労です。

これから子どもたちにどのような世界、地球を残そうとするのか、長い間消費社会に執着し、享受してきた私たち大人の回心がまずは必要であると感じます。教皇フランシスコは、回勅『ラウダート・シ』の中で私たちにエコロジカルな回心(回心=神様の呼びかけの方向に向きを変えること)を呼びかけています。

宗教部長 山口葉子

《10月の生活目標》

「協力し合って、進んで仕事を果たしましょう」(協力)

特に行事では役割がそれぞれ個人に割り当てられ、やらなければならないことが比較的是っきりと認識し易くなりますが、そのような場面ではない日常生活、つまり普段の自分の役割に、より目を向けるよう意識してほしい生活目標です。ご家庭、クラス、班、クラブ、委員会、部活動などの場で自分の周りの人のためにしっかりと役割を果たし、自己有用感を高めてほしいと思います。そしてさらには、世の中の人のために何ができるかを考えることができるようにと願っています。

《衣替え》…6月号で「衣替え(上着着用の期間指定)廃止」と記しましたが、便宜上「衣替え」と表記します。

10月からの制服着こなしの確認です。(上記の通り、上着着用の義務はありません)

児童生徒手帳の服装のきまりのページを参考に身だしなみについて確認し

お子様へご指導くださいますようお願いいたします。

また、衣替えの機会に改めて次のことを確認してください。

下は特に2nd、3rdステージの児童生徒に関しての内容です。

- ・ネクタイ、リボン着用です。 ・セーターの着用が可能になります。
- ・通学バッグ、通学靴、靴下はきまり通りのものを！(衣替えに関わらず)



ほめたたえ

☆第8回 みやぎ小・中学生いじめ防止動画コンクール

奨励賞 児童生徒会執行部

☆第72回仙台市中学校英語暗唱大会 兼

高円宮杯第74回全日本中学校英語弁論大会仙台市予選大会 Bブロック

暗唱の部 最優秀賞 7年 吉田卓真

弁論の部 優秀賞 9年 星合友月 (2名は9月28日の県大会に進みます)

☆令和4年度 第1回日本語検定

◇個人表彰 読売新聞社賞 最優秀賞 7級 3年 中村友馬

読売新聞社賞 優秀賞 5級 7年 石川美結

☆第34回全国ひらがなかきかたコンクール

毛筆の部 金賞 4年 佐藤千乃

最後に…

学校評価にご協力いただき、ありがとうございます。特に記述でいただいたご指摘については、教職員一同で確認し、善処して参りたいと考えております。必要な回答については、学校・学年・学級の各おたよりや個別に対応することになりますので、お知り置きください。

予告：11月9日(水)は全学年午前授業となります。なお、光クラブは実施いたします。